



高柳静香さん (住吉台)

「篠山に移住して26年がたちましたが、篠山の祭り、イベント、山登り、能狂言、音楽祭、花など興味は尽きず走り回る日々です。

高齢者大学ではたんなん学園(デジカメ)、あおやま学園(ヨガ)、かやのみ学園(園芸)で学び、俳句、ガーデニング、旅行(海外旅行)、山登り、巻絵手紙と楽しんでおります。特にガーデニングは自宅のとなり一区画全部を使って四季折々の草花を育てています。

初めて作った俳句

山が好き野が好き 靴天高し
は今でも思い出します。」

ななそじ
“七十路の青春を謳歌中!

楽しく元気にお過ごしです。”

川柳
子供の頃のとんぼ取りの思い出がなつかしい。あまり見かけなくなり、子供の目からはすっかり見放されています。なつかしい「とんぼ」も、さて「川柳」となると身近な表現が難しくなってきました。
遠い昔を思い出す・・・
秋空にトンボを追って黄昏れる
現実とは・・・
篠山市油井 酒井昌宏
ふるさとのトンボ消えた田んぼ道
篠山市野間 竹本恵美子
赤とんぼ遊んでくれる子は居ない
遠山可住

公民館のお得意様 丹南ちぎり絵サークル 【連絡先：佐藤594-2436】

「仕上がりを楽しみ！」

サークル誕生からもう20年以上になります。当初からのメンバーで89歳の1さんは、「細かい作業ですが、とても好きです。集中して一生懸命することは頭の運動にもなり、家族からも勧められています。作品は薄いですから、何枚作ってもかさばらないのがいいですね。もうなん百枚も作っています。」と、ちぎり絵の魅力を語ってくださいました。



公民館からのお知らせ

① 食育推進大会

日時：12月21日(日)12:30~16:00
場所：四季の森生涯学習センター
テーマ：「子ども達に伝える

未来につなげる郷土食」

基調講演：京都ノートルダム女子大学

教授 米田泰子氏

その他：実践発表や食育団体の試食・展示あり

② 施設整備工事

12月以降今田体育館、西紀体育館の耐震工事、並びに四季の森生涯学習センター西館の空調設備の補修工事をおこないます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

③ 丹波焼の大皿、ご利用ください。

この度、丹波立杭陶磁器協同組合から食文化センターに、丹波立杭焼の大皿10枚を寄贈いただきました。食文化センターにて調理学習される方に限りお使いいただけますので申し出てください。



④ 篠山市成人式

日時：平成27年1月11日(日)
13:30受付 14:00式典 16:30終了
場所：たんば田園交響ホール
対象者：平成6年4月2日~平成7年4月1日
生まれの篠山市内にお住まいの方、又は市外転出者で参加申し込みされた方。

公民館のHPアドレス
<http://www.city.sasayama.hyogo.jp/pc/group/community-center/>

編集後記

『篠山に住みたい!』そのきっかけは、篠山市の文化度の高さでした。①季節ごとにお祭りやイベントがたくさんある。②市民ほとんどの方が趣味や特技を持たれている(歌に踊りにスポーツにボランティアに知識量アップ等)③これらの陰には、講師の先生や仕掛け人がいらしたと知ったこと。④これらについて皆さんが「あたり前や。」と語られること。一それから篠山に移住をしまして様々なイベントに参加し、生き甲斐や人との繋がりを肌で感じました。私は今年の9月から念願の公民館勤務になりました新参者です。周りにおられる方は大ベテランばかりで、毎日学ぶことや新しい発見がいっぱいです。自分が「素敵!」と感じたことを素直に受け止め、老若男女問わず篠山に住んでよかったと、また市外の方が住んでみたい!と思ってもらえるよう、私自身も篠山を...enjoyします!どうぞよろしくお願いします。(M)

【四季の森通信配布先】

四季の森通信のバックナンバーを置いています。ご希望の方は中央公民館まで

篠山市立中央公民館・本庁玄関ロビー・多紀支所・城東支所・西紀支所・希望支所・今田支所・篠山市民センター
中央図書館・スポーツセンター・ハートピアセンター・今田まちづくりセンター・川代体育館・西紀運動公園・
篠山市健康福祉センター・東雲診療所・西紀老人福祉センター 【お問い合わせ】篠山市中央公民館 594-1180

四季の森通信

発行元 篠山市立中央公民館
篠山市網掛429
TEL079-594-1180
発行責任者 館長 樋口裕昭
発行日 平成26年11月21日

篠山市文化の祭典

文化の
学びの

発表・鑑賞の秋

文化の祭典 篠山



老若男女の技の輝き。



今田会場



今田中3-Aの演劇公演!

丹南生涯学習フェスティバル



DANCE & MUSIC

和の心、古えの文化

西紀のつどい



各地で文化の花が咲く

今年も各地で、文化の祭典が開催されました。文化祭といえば、学生時代には学校行事の一つとして楽しみにしていた方も多いのではないのでしょうか。この「文化祭」、実は立派な「授業」です。文部科学省の定める学習指導要領によると、文化祭は特別活動のうちの「学芸的行事」の一種であり、「平素の学習活動の成果を総合的に生かし、その向上の意欲を一層高めるような活動を行うこと」と記されています。つまり文化祭は、授業時間数の一つなのです。

その文化祭が、生涯学習の一つとして根付く篠山市。学びを披露することが生きがいという方や、鑑賞を楽しみにしている方もいることでしよう。

秋深まるこの季節、あなたは発表派?それとも鑑賞派? みなさんも学校や地域の文化祭で「文化の秋」を堪能されたことでしょうか。

多紀会場



観に来る、愉しみ。



羽ばたけ 未来への歌声

篠山市民文化祭



郷土味学講座 世界のパティシエを講師にお迎えして

9/2、今年度の郷土味学講座目玉企画として「創造・挑戦、人づくり・ものづくり」を開催しました。講師には世界的にも有名な「パティシエ・エス・コヤマ」の小山進氏をお迎えし、クレープ作りを教えていただきました。

クレープの作り方に加え、小山氏の人生哲学や子育ての話も聞くことができ、受講生には大満足の講座となりました。



こんなもちもちしたクレープ初めていただきました。とてもおいしかったです。黒豆ペーストも家で作ってみようと思いました。
-感想より-



小山進氏



沢山のためになるお話を聴かせていただき、楽しい時間と経験をありがとうございました。

自分の生き方や子どもの育て方を振り返ることができました。
-感想より-



おもしろゼミナール 現地学習ならではのもしろさ

ゆかりの場所に自分の足で実際に行って学習する講座「おもしろゼミナール」では、この秋「人物像を訪ね街道をゆく」(10/21)、「丹波篠山もみじ三山めぐり」(11/11)を行いました。

「第5講 人物像を訪ね街道をゆく」 あの人が篠山にゆかりがあったとは!!



住吉神社にある石碑

日露戦争を勝利に導き世界的に著名な東郷平八郎の筆による石碑で、大阪の住吉神社(住吉神社は海神)のご分霊をまつる当社の社標が書かれています。(篠山市福住)

市の中心部に住んでいるため、これまで東部の事はあまり知らなかったのですが、今回近くの篠山城址の事でさえ知らないことが多くあったことに気が付き、勉強になりました。
-感想より-



宗玄寺

赤穂浪士四十七士の一人、不破数右衛門正種は討ち入り間近のある日、縁戚に当たる当寺に身を寄せていた実父母とわが子2児に極秘で会いに行きました。写真の襦袢(複製)は、その時母からもらったもので、討ち入りに着用し、後切腹した数右衛門の遺言により遺品として当寺に届けられました。(篠山市古市)

講師さんの説明に加え、訪ねた地域や神社の総代さん、宮司さんも来てくださり、貴重なお話をいただき、大変参考になりました。
-感想より-



磯宮八幡神社の裸櫃

室町幕府の初代将軍足利尊氏が、都を追われ九州に逃れる途中当神社に寄り、戦勝を祈願、その時社僧から出された櫃の木の皮をむき、大願成就のあかつきにはこのまま実を結ぶであろうと、庭に植えたと伝えられています。(篠山市日置)

高校生チャレンジ隊

私たちの企画、大成功!

デカンショや郷土料理 篠山の伝統文化を受け継ぐ授業

9/14、高校生企画運営チャレンジ隊は「受け継ごう伝統文化」をテーマに「ささやまSCHOOL」を開催しました。

授業では、家庭科の「とふめし作り」をはじめとして、音楽「デカンショお囃子」、体育「昔あそび」や「デカンショ踊り」国語「ささやまの方言」、生活「篠山の魅力」などを学び、最後の総合授業では参加者全員でデカンショ踊りを踊りました。

それぞれの授業では、講師を専門の先生だけではなく、神戸大学生や篠山中生徒、そして鳳鳴高校生が務め、参加者は篠山の伝統文化を楽しく学びました。



今年のチャレンジ隊
篠山鳳鳴高校インターアクト部の皆さん



中学生がデカンショ踊りを教えました。



最後の授業「総合」デカンショバンドの演奏のもと全員でデカンショを踊りました。



体育「昔あそび」
家庭科「とふめし作り」

高齢者大学

高齢者大学の「出会い・ふれあい・学びあい」をサポート

趣味講座でご指導いただいている講師先生を紹介します。

大正琴講座



小稲泰子先生

市内6ヶ所の教室で指導しており、ささそう学園は7年目になります。哀愁漂う繊細で優しい音色が大正琴の魅力。3月の発表会だけでなく、地元今田の文化祭でも聴いていただくために、皆さん練習に励んでおられます。

創作園芸講座



松本ひとみ先生

景観園芸学校で地域づくりを中心に学びました。緑を通して人と人がつながる地域づくりを目的に始めた丹波市・篠山市オープンガーデンは今年で13回目を数えます。高齢者大学は受講生の皆さんの知りたい見たいに答えられるよう、勉強しています。

絵手紙講座



野花敏郎先生

たんなん学園など4会場で絵手紙教室をもっており、教室は楽しい時間となるよう心がけています。

絵手紙を楽しむ傍ら、一人暮らしの老人に暑中見舞いや年賀状を届ける事業に関わったり、小学校や春日メダカの会に出向いたり、地域社会へも貢献できるような努力をしています。

焼き絵講座



福島宏行先生

10数年前にテレビで見たバーニングアートに衝撃を受け始めました。平成14年にできたささやまの森公園が篠山とのご縁の始まりで、高齢者大学は3年目。月に1度だけなので心配でしたが、皆さんとても熱心に取り組まれているので、素晴らしい作品を描かれるようになりました。